

経過報告

佐古 貴行

2012/03/30

1 NEBULA 作業

1.1 NEBULA 架台 1 台目 結線チェック完了

1.2 HV ボード SY1535SN 1 台死亡

HV ボード SY1535SN は 24ch の電源である。NEBULA 架台 1 スタックにつき 6 枚使用している。架台 1 台目の結線チェックを行っていたところ 1ch だけ正常に電圧がかからない ch を発見した。HV の根元で他の PMT の SHV と交換して PMT 側の問題ではなく HV 側の問題であることを確認済み。

既に SY1532LC に挿していたが、架台を支える斜めの梁を外して奇跡的にボードを抜くことに成功した。ただケーブルや架台の関係上他のボードだと引き抜くことができないと考えられる（この場合は SY1532LC を 19 インチラックから外す必要がある¹）。

今後このような事態を避けるため、19 インチラックに取り付ける前にテストを行うことが推奨される。

1.3 Discriminator V895 の出力パルスがぶれる

Discriminator V895 の出力パルスが 100mV 程度ふらつく（写真参照）。これは架台 1 台目全てのチャンネルで例外なく起きている。T なので最悪このままでも問題はないはずであるが気持ち悪い。

去年 NEBULA で宇宙線のテストを行ったときには確認できなかったはず。

同様に HIMAC 実験でも V895 を使用したがこのような症状は無かったと記憶している。

V895 を試験的に他の VME クレートに挿しても症状は変わらなかった。そのため VME クレートが原因とは考えにくい。

もっと上流の電源が問題?今のところ原因不明。

¹かなり面倒なのでやりたくない

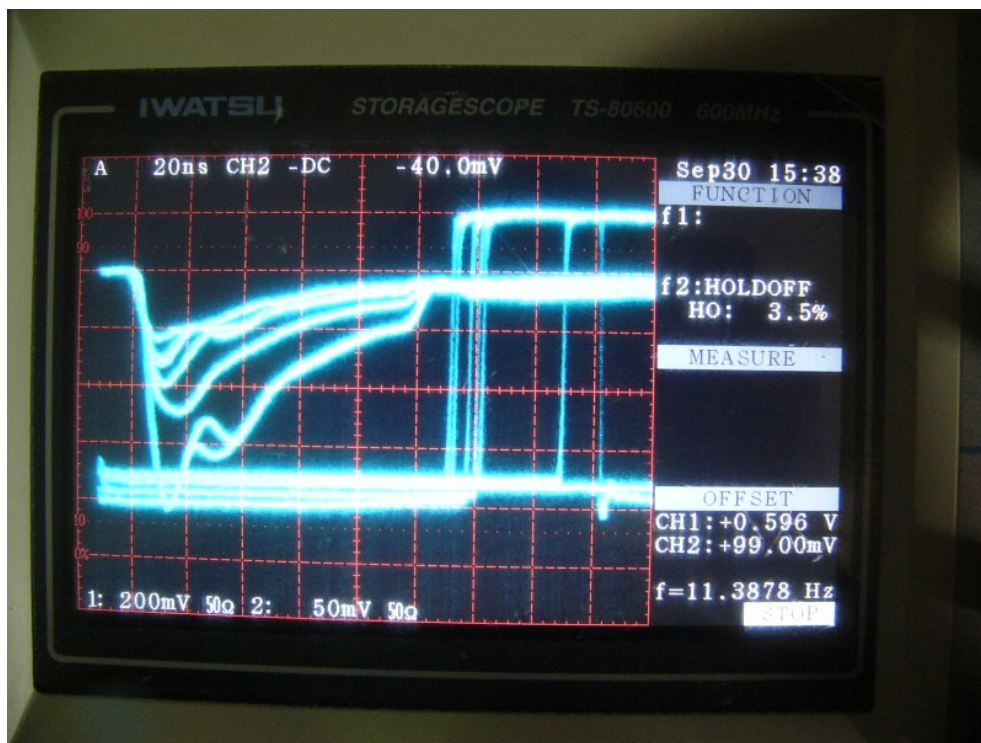


Fig. 1: QDC 直前と TDC 直前 (矩形波)

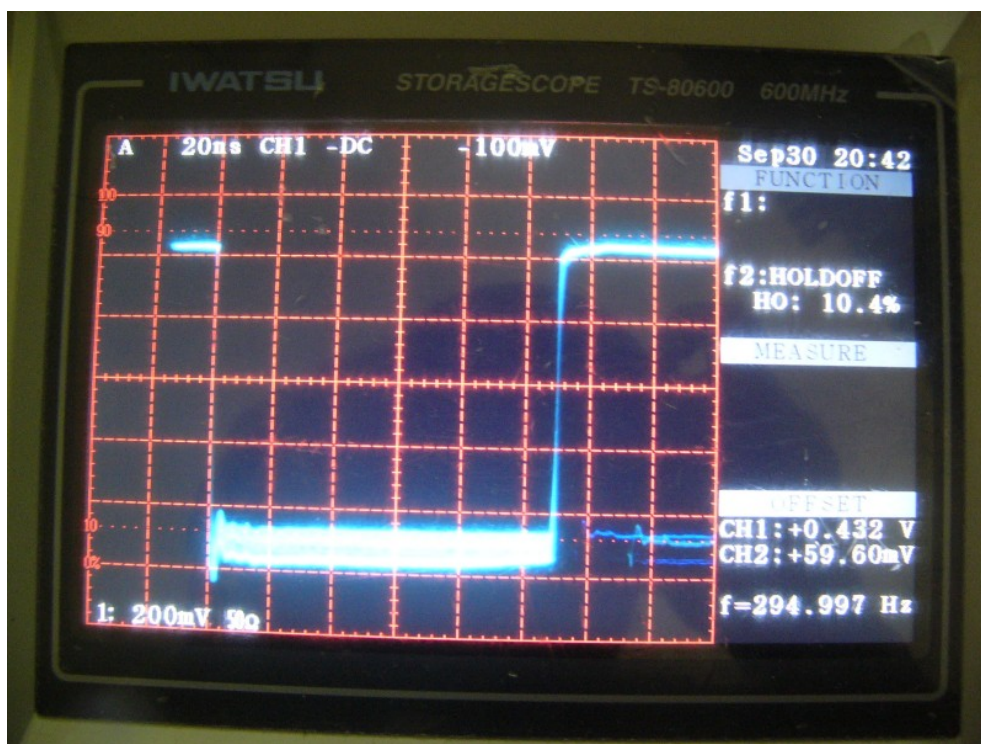


Fig. 2: Discri V895 直後

2 東工大メールのIMAP

東工大のメール (*****@m.titech.ac.jp) の過去のメールがいつの間にか消えて見えなくなった。これを解決するには Titech portal から WEB メール画面にログイン。

オプション

個人環境の設定

メール自動削除

迷惑メールマーク付きのメール処理

「迷惑メールマーク (X-titech-spam) 付きのメールを受信せずに削除」

にチェックが入っているはずなので、

「迷惑メールマーク (X-titech-spam) 付きのメールを受信」にチェックを入れる。

以上の操作の後、数分待つと消えて見えなくなっていたメールが未読の状態でもーラーに復活する (数千件というオーダーで)。復活しない場合は「復旧」ボタンを押して放置。何も操作をしていないのにいつの間にかあったはずのメールが消えて困る。原因は謎。

ちなみに POP3 だとこのような現象には遭遇しない模様